

大東亞

規格一B5 (東東 3.195)

大臣

規格一B5 (東東 3.195)

要處理

昭和18 五八一八七 略 張家口 六月十七日午後發
本 省 十七日 夜着
青木大東亞大臣 岩崎公使
第四四一號
(佐藤屬南方要員任用方ノ件)
貴電第二一三號ニ關シ
南方軍要員トシテ歸朝セシメタル佐藤和男未タ採用セサルヤ至急
御回電請フ
(了)

大東亞省

人
長
山
中

辭乙第六八〇號	
辭令之件通牒	
昭和十八年五月五日 陸省人事局長 富永兼次	
左記之通發令セラル	
左 記	
昭和十八年五月三日發令	
佐藤和男	
任陸軍屬	
給七級俸	
爪哇軍政監部附ヲ命ス(ジャカルタ市政要員)	

陸 軍

五月二十日
午前十時平迄
陸軍省南支那局
石井陸軍大臣
印鑑
一二年
陸軍省
陸軍省
青森縣弘前市徳田町一三
長内タミ子

ハ第二、第三ノ「チュカロフ」ヲ養成
至ハ青年航空士ノ養成ニ關シ飛行「ク

(ハリー・マブラ)

意義深キ年ナリ「コルホーズ」制施行
聯邦「コルホーズ・ウダールニク」大
所科ニハ農業博覽會開會中ナリ
ノ政治的提携ニ關スル「レーニン・ス
ト」コルホーズ「農村繁榮ノ反射鏡
同ニ約五〇萬ノ「コルホーズ」員ヲ參
觀者ハ農業ノ進歩的經驗ヲ普及セシム

電	信	課	長
貴電 〃三二二二二〇〇〇 陸海軍和男並ニ其ノ家族ノ陽朝族費ハ本 省ニ於テ支給ノ並ニ其ニ付貴方ニ於テ可也 取計酌改後			

規格—B5 (東京 3.195)

主管 局長 人事課長 山中		電信課長	
課長		發電係	
者起案		昭和十八年四月三日起案	
總番第 1348		號	
昭和十八年五月四日		時分發	
件名	轉電先	宛	發
軍政要員秘書長官佐藤虎及家後陽朝族費ニ		左張家口 岩崎公使	青木大東里大匠
期スル	第 二 二 二 號		
記錄件名			

規格—B5 (東京 3.195)

昭和18 五五六七六 略 張家口 五月一日後發
本省 二日前着

東條大東亞大臣學務管理 岩崎公使

第三二二號

(軍要員豫定者佐藤福及家族歸朝旅費ニ
關スル件)

貴電第二一三號ニ關シ

軍要員トシテ發令豫定者福佐藤和男並ニ本人家族歸朝旅費ハ本省
ニ於テ支給セラルルヤ至急御同電アリタシ(了)

大東亞省

山 18.5.3

昭和18 五五六七六 略 張家口 五月一日後發
本省 二日前着

東條大東亞大臣學務管理 岩崎公使

第三二二號

(軍要員豫定者佐藤福及家族歸朝旅費ニ
關スル件)

貴電第二一三號ニ關シ

軍要員トシテ發令豫定者福佐藤和男並ニ本人家族歸朝旅費ハ本省
ニ於テ支給セラルルヤ至急御同電アリタシ(了)

大東亞省

秘

電信寫

人

主管人

昭和18

五五六六六

略

張家口
本省

五月一日夜發
二日前着

岩崎公使

長
東條大東亞大臣事務管理

第三二〇號

(佐藤雇ヲ南方要員ニ派遣方ノ件)

貴電第二一三號ニ歸シ

雇佐藤和男ニ對シ歸朝ヲ命シ置キタルカ同人ハ五月十四日頃着京ノ

豫定ナリ

(了)

大東亞省

規格-B5 東京 3,106

大日本帝國政府

事務課長

昭和十一年四月二十日

陸軍省人事局補佐課 西原 爲 通 知

佐 藤 和 男

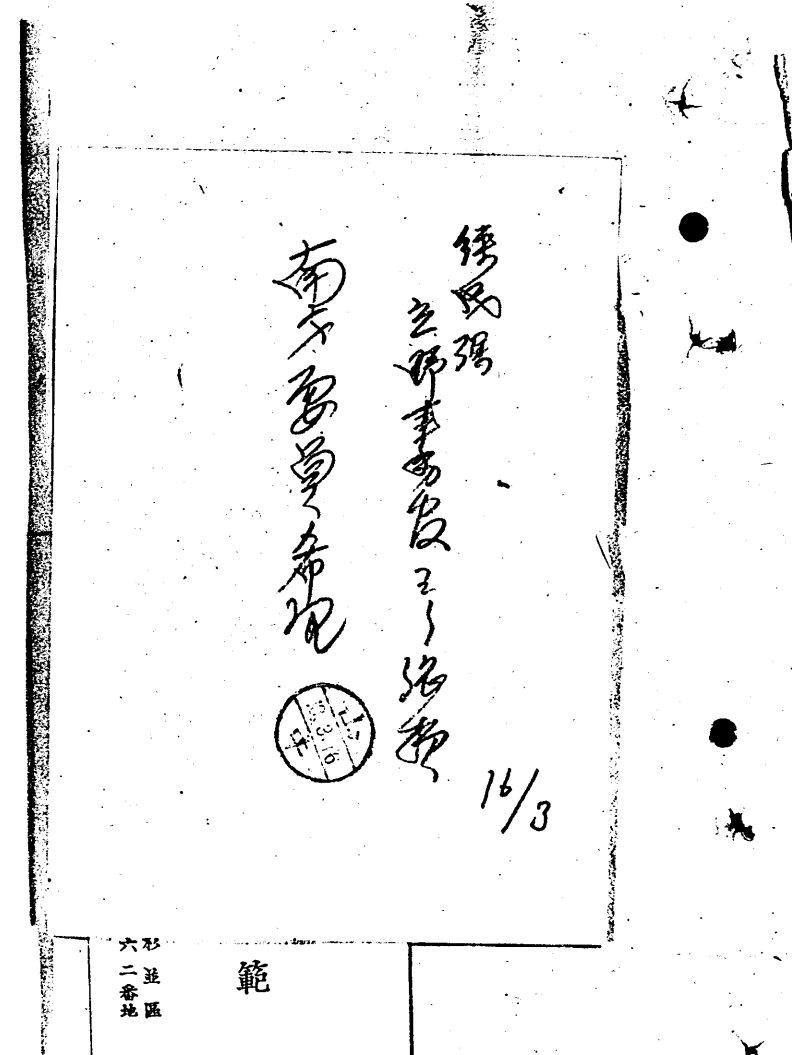
任 陸 軍 省

任 補 佐 課

分 陸 軍 省 人事局補佐課 附 属 課 長 2

如 此 日 子 花 金 ノ 見 込

(國定規格B5二六×三三毫米)



REEL No. A-1222

0066

アジア歴史資料センター



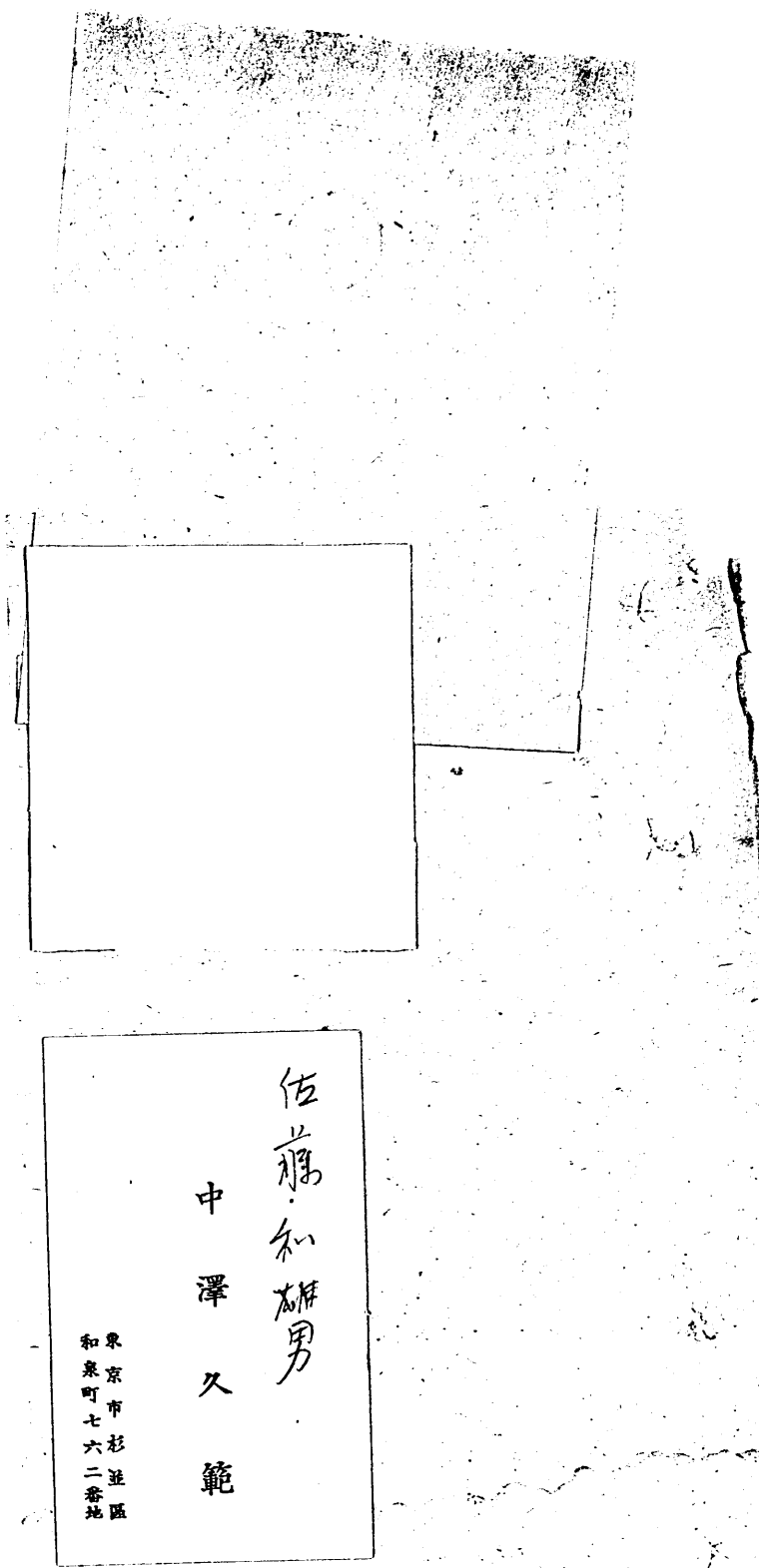
京市杉並區
泉町七六二番地

久 範

REEL No. A-1222

0067

アジア歴史資料センター



REEL No. A-1222

0066

アジア歴史資料センター

履歷書

本籍青森縣中津輕郡千年村大字清水森字沼田一三番地
住所蒙疆張家口市土爾清街不動產公司第一住宅五二号

戸主眞一郎弟佐藤和男

大正二年七月二日生

學歴

大正十五年三月

青森縣中津輕郡千年小學校卒業

昭和六年三月

青森縣立弘前中學校卒業

昭和十年六月

札幌稅務監督局雇員採用學科試驗
合格

昭和十三年三月

北海道廳事務雇員採用試驗合格

昭和十四年一月

北海道廳第一回雇員訓練會於所定、訓

練を終了

職業

昭和七年七月三日北海道石狩郡當別村雇員、拝命

昭和八年十月三日當別村書記補、拝命

昭和八年十月三日月給貳拾六圓經理課稅務係、命ぜられ

昭和九年九月七日當別村書記、拝命（月給參拾貳圓）

滯納處分事務手當月額拾圓給與せられ

昭和十年一月四日勸業土木係、命ぜられ

同 六月七日經理課稅務係、命ぜられ

同 十月四日依願免當別村書記（當時月給四拾圓）

一昭和十一年十月十日札幌市事務員ヲ拝命、月給參拾五圓

稅務課賦課係ヲ命ゼラル

一昭和十三年四月七日依願免札幌市事務員

一同 五月二日北海道廳根室支廳雇ヲ拝命、月給四拾五

圓、總務課地方係ヲ命ゼラル

一昭和十四年六月十日依願免北海道廳根室支廳雇(當時月給四拾七圓)

一同 七月七日興亞院雇ヲ拝命、月給四拾五圓

蒙疆連絡部在勤ヲ命ゼラル(政務課勤務)

一昭和十七年十月一日機構改革ニ依リ大使館事務所雇ヲ拝命

月給貳百參圓臨時手當二割五分、家族

手當拾圓、總務部政務課勤務ヲ命ゼラル

一昭和十八年一月二十日蒙疆日本人興亞協力會書記ヲ囑託ゼラル

(無給)

兵役

一第二國民兵役

賞罰

一賞罰ヲ受ケタルコトナシ

右之通相違無之候也

昭和十八年二月

右 佐藤和男

佐藤